

八代市総合戦略 重要業績評価指標（KPI）の進捗状況 総括表

■表1 重要業績評価指標（KPI）の達成状況（前年比較）

年度	H29（3年目）		H30（4年目）		増減
	達成基準	50%	率	80%	
◎	24	32%	31	41%	7
○	17	22%	3	4%	-14
△	34	45%	40	53%	6
-	1	1%	2	3%	1
合計	76	100%	76	100%	

目標に対する達成割合を評価
 ◎・・・目標値を既に達成している(100%以上)
 ○・・・達成基準※を満たしている
 △・・・達成基準※を満たしていない
 -・・・KPI未測定

※達成基準
 H29:50%以上
 H30:80%以上

- ・ ○以上（達成基準を満たすもの）はH29：41項目（54%） →H30:34項目（45%）
- ・ △（達成基準を満たさないもの）はH29：34項目（45%） →H30:40項目（53%）

■表2 人口の推移（減少率）

	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)
社人研※1	132,266	126,300	120,100
八代市 人口ビジョン	132,264	126,700	121,600



1年あたりの 減少率 (H27-R2)/年
-1.0017%
-0.8183%

※1 社人研（国立社会保障・人口問題研究所）

	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)
住民基本台帳 人口（9月末）	131,644	130,661	129,957	129,151	128,115	126,996



1年あたりの 減少率 (H27-R1)/年
-0.7087%

【総括】

■総数76のKPIの項目のうち、34項目（全体の45%）が計画期間4年目を終え、80%以上の達成となっている。

■前年度と比較すると、目標値を既に達成しているもの（◎）が7項目増加している。

（例）・企業立地件数・・・目標値 10件 実績 16件

・中心商店街の新規出店数・・・目標値 15件 実績 21件

・「学校に行くのは楽しい」と思う小学6年生の割合・・・目標値 5Pt増加 実績 16.5Pt増加 等

■H30年度で達成率80%に満たなかったもの（△）が40項目と全体の半数を超え（53%）ている。未達成の理由として

は、①人口減少により、担い手の活動量やサービスの利用者数が伸び悩んでいるもののほか、②事業の相手先や周辺環境の変化、③事業の周知不足などが挙げられる。未達成のKPIに関しては、最終年度で達成できるよう、更なる取組を進めていく。

（例）①いぐさ作付面積：作付農家戸数自体が計画策定時より90戸減少（H26:460戸→H30:370戸）

地域子育て支援センター・つどいの広場利用者数

②新開発する体験・交流プログラム数、八代港のコンテナ取扱量

③経営者人材育成セミナー受講者数、各種がん検診受診率

■「表2 人口の推移」をみると、住民基本台帳ベースではあるものの、人口の1年あたりの減少率は、八代市人口ビジョンで設定したもののよりも更に小さい値となっており、総合戦略に基づいて実施した施策の効果が、あらわれていると考えられる。